

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2024年6月10日まで（2014年8月18日設定）	
運用方針	アセアン真成長株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、アセアン諸国の株式等（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドの運用にあたっては、三菱UFJ国際投信の香港現地法人であるMitsubishi UFJ Investment Services (HK) Limitedから投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。	
主要運用対象	ベビーフンド	アセアン真成長株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アセアン諸国の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アセアン真成長株式ファンド

第11期（決算日：2019年12月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アセアン真成長株式ファンド」は、去る12月10日に第11期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期末騰落率	MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7期(2017年12月11日)	11,121	0	15.3	93,813.53	10.4	95.9	—	2,090
8期(2018年6月11日)	10,589	10	△ 4.7	90,129.77	△ 3.9	96.2	—	2,546
9期(2018年12月10日)	9,790	10	△ 7.5	86,163.32	△ 4.4	95.2	—	2,242
10期(2019年6月10日)	9,798	10	0.2	85,153.47	△ 1.2	91.1	—	2,196
11期(2019年12月10日)	9,565	10	△ 2.3	84,403.99	△ 0.9	94.2	—	2,052

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI AC ASEAN Indexとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5ヵ国の株式で構成されています。MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)は、MSCI AC ASEAN Indexをもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI AC ASEAN Indexに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2019年6月10日	円	%		%	%	%
	9,798	—	85,153.47	—	91.1	—
6月末	10,148	3.6	88,864.23	4.4	91.4	—
7月末	10,141	3.5	88,959.86	4.5	92.0	—
8月末	9,425	△3.8	81,868.80	△3.9	91.8	—
9月末	9,608	△1.9	83,504.18	△1.9	92.6	—
10月末	9,821	0.2	85,735.38	0.7	93.3	—
11月末	9,685	△1.2	85,211.39	0.1	93.7	—
(期 末) 2019年12月10日	円	%		%	%	%
	9,575	△2.3	84,403.99	△0.9	94.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

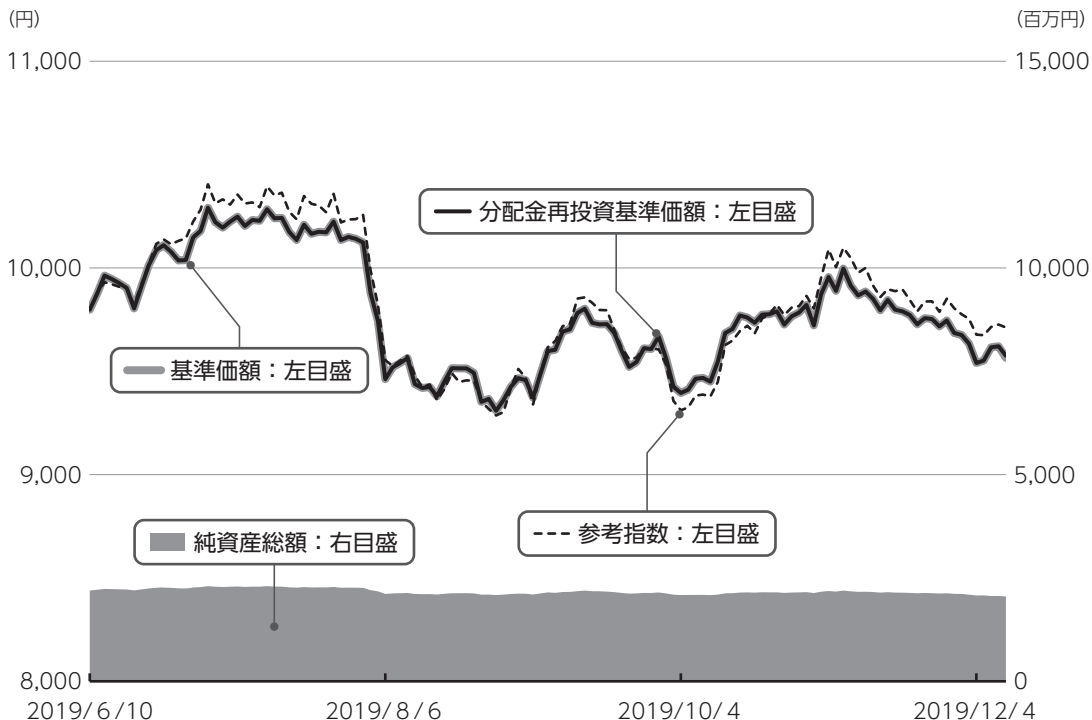
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第11期：2019年6月11日～2019年12月10日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第11期首	9,798円
第11期末	9,565円
既払分配金	10円
騰落率	-2.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ2.3%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

> 基準価額の変動要因**上昇要因**

タイバーツ、フィリピンペソをはじめ、投資先通貨が円に対して上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

タイの銀行をはじめ、多くの保有銘柄の株価下落が、基準価額の下落要因となりました。

第11期：2019年6月11日～2019年12月10日

投資環境について

▶ アセアン株式市況

アセアン株式市況は下落しました。

2019年6月から7月にかけては、アメリカの金融政策が緩和方向へ転換することへの期待感や米中の通商協議の進展への期待感などを背景に、アセアン株式市況は上昇しました。しかし8月には、米中通商摩擦の先鋭化などを嫌気して下落しました。その後は、アメリカ株の上昇に連れるかたちで反発する局面があったものの、香港の抗議デモの激化を機に再び

米中関係の悪化が懸念されたことなどから、11月中旬以降はじり安の展開となりました。

国別では、景気減速懸念などを背景にしたタイの下落が相対的に大きくなりました。

▶ 為替市況

投資先通貨について期を通じてみると、いずれも対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アセアン真成長株式ファンド

アセアン真成長株式マザーファンド受益証券を通じてアセアン諸国の株式に投資しました。

▶ アセアン真成長株式マザーファンド

アセアン諸国において、人口動態や所得増加などを背景に構造的な個人消費の増加やインフラ投資の拡大が期待されるなか、中長期的な利益成長性を重視した銘柄選定を行いました。また、個別銘柄の組入比率は業績の確信度も考慮し決定しました。

組入銘柄数は、概ね50銘柄程度を維持しました。期中には成長減速懸念が高まったと判断した銘柄などを売却し、業績の

改善や拡大が期待できる銘柄への入れ替えを実施しました。

銘柄選定にあたっては、金融に加えて消費やインフラ投資、不動産など、内需拡大の恩恵を受けうる企業に着目の上、ポートフォリオを構築しました。

当期の基準価額に影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

(上昇銘柄)

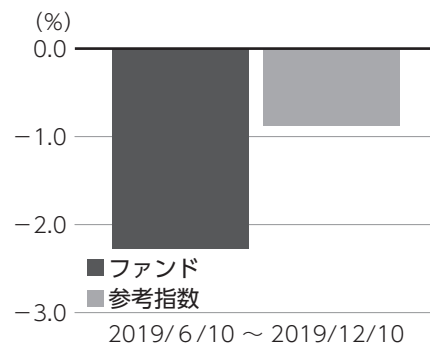
BANK CENTRAL ASIA TBK PT (インドネシア、銀行)：インドネシアの大手商業銀行です。法人向け貸出額が二桁成長となるなど堅調な業績を発表したことなどが好感され、株価は上昇しました。

(下落銘柄)

KASIKORNBANK PCL-NVDR (タイ、銀行) : タイの大手商業銀行です。同国の景気減速懸念を背景に今後の業績成長に対する不透明感が台頭したことなどから、株価は下落しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はMSCI AC ASEAN Index (円換算ベース) です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）

※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第11期 2019年6月11日～2019年12月10日
当期分配金（対基準価額比率）	10 (0.104%)
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,187

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ アセアン真成長株式ファンド

アセアン真成長株式マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

▶ アセアン真成長株式マザーファンド

安定した成長を遂げる企業群に着目したファンド運営を行う方針です。引き続き、消費やインフラ投資に関連した銘柄など、地域経済の構造要因などを背景に成長を続ける銘柄を選別し、投資してまいります。

独自開発のスクリーニングモデルを活用しつつ、財務分析などの定量調査、企業訪問をはじめとする定性調査を実施し、コンセプトとしている、将来にわたって安定して事業が成長すると見込まれる銘柄の選定を行うことで、中長期的な値上がり益の獲得をめざす方針です。

2019年6月11日～2019年12月10日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	82	0.843	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(43)	(0.435)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0.381)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	18	0.180	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(18)	(0.179)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	6	0.058	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(6)	(0.058)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	13	0.133	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.131)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	119	1.214	

期中の平均基準価額は、9,780円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

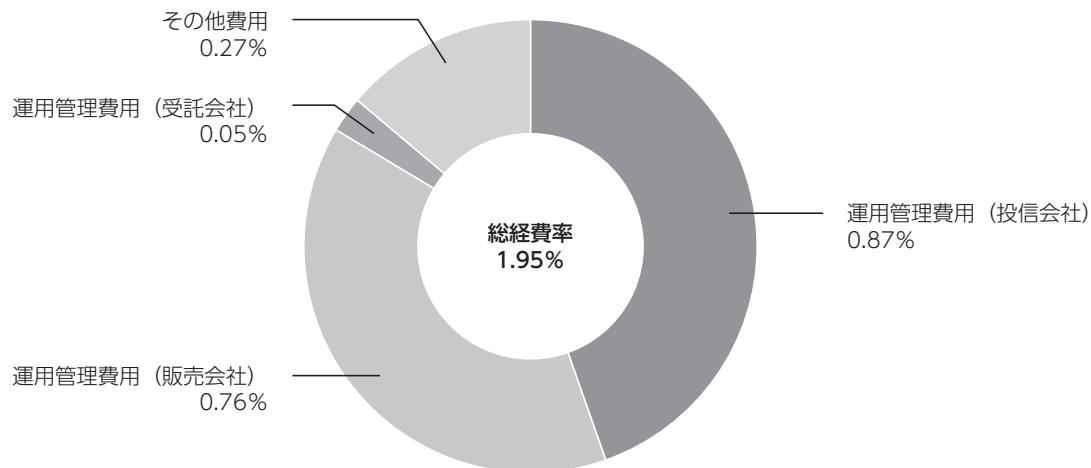
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.95%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年6月11日～2019年12月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
アセアン真成長株式マザーファンド	千口 24,023	千円 25,759	千口 129,013	千円 137,586

○株式売買比率

(2019年6月11日～2019年12月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	アセアン真成長株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,565,952千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,013,565千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.77	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月11日～2019年12月10日)

利害関係人との取引状況

<アセアン真成長株式ファンド>

該当事項はございません。

<アセアン真成長株式マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	306	—	—	347	57	16.4

平均保有割合 99.9%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF証券です。

○組入資産の明細

(2019年12月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
アセアン真成長株式マザーファンド	千口 2,031,207	千口 1,926,217	千円 2,047,761

○投資信託財産の構成

(2019年12月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
アセアン真成長株式マザーファンド	千円 2,047,761	% 97.4
コール・ローン等、その他	54,507	2.6
投資信託財産総額	2,102,268	100.0

(注) アセアン真成長株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(2,034,196千円)の投資信託財産総額(2,090,616千円)に対する比率は97.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.67円	1 シンガポールドル=79.90円	1 マレーシアリングギット=26.11円	1 タイバーツ=3.58円
1 フィリピンペソ=2.14円	100インドネシアルピア=0.78円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,102,268,537
コール・ローン等	23,012,083
アセアン真成長株式マザーファンド(評価額)	2,047,761,416
未収入金	31,495,038
(B) 負債	49,689,525
未払収益分配金	2,145,954
未払解約金	29,193,795
未払信託報酬	18,313,210
未払利息	4
その他未払費用	36,562
(C) 純資産総額(A-B)	2,052,579,012
元本	2,145,954,504
次期繰越損益金	△ 93,375,492
(D) 受益権総口数	2,145,954,504口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,565円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,241,278,702円
 期中追加設定元本額 39,477,233円
 期中一部解約元本額 134,801,431円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9565円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は93,375,492円です。

③分配金の計算過程

項 目	2019年6月11日～ 2019年12月10日
費用控除後の配当等収益額	6,476,601円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	169,359,748円
分配準備積立金額	81,237,727円
当ファンドの分配対象収益額	257,074,076円
1万口当たり収益分配対象額	1,197円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	2,145,954円

○損益の状況 (2019年6月11日～2019年12月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,048
受取利息	60
支払利息	△ 3,108
(B) 有価証券売買損益	△ 29,267,162
売買益	2,292,538
売買損	△ 31,559,700
(C) 信託報酬等	△ 18,349,789
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 47,619,999
(E) 前期繰越損益金	△ 227,077,865
(F) 追加信託差損益金	183,468,326
(配当等相当額)	(169,289,799)
(売買損益相当額)	(14,178,527)
(G) 計(D+E+F)	△ 91,229,538
(H) 収益分配金	△ 2,145,954
次期繰越損益金(G+H)	△ 93,375,492
追加信託差損益金	183,468,326
(配当等相当額)	(169,359,748)
(売買損益相当額)	(14,108,578)
分配準備積立金	85,568,374
繰越損益金	△ 362,412,192

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	10円
------------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2019年12月10日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

アセアン真成長株式マザーファンド

《第11期》決算日2019年12月10日

[計算期間：2019年6月11日～2019年12月10日]

「アセアン真成長株式マザーファンド」は、12月10日に第11期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	アセアン諸国の株式等（預託証書（DR）を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用にあたっては、三菱UFJ国際投信の香港現地法人であるMitsubishi UFJ Investment Services (HK) Limitedから投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。
主要運用対象	アセアン諸国の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数）		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	騰落中率	MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)	騰落中率			
7期(2017年12月11日)	11,891	16.5%	93,813.53	10.4%	96.1%	—	百万円 2,213
8期(2018年6月11日)	11,437	△ 3.8	90,129.77	△ 3.9	96.4%	—	2,557
9期(2018年12月10日)	10,674	△ 6.7	86,163.32	△ 4.4	95.4%	—	2,246
10期(2019年6月10日)	10,786	1.0	85,153.47	△ 1.2	91.3%	—	2,199
11期(2019年12月10日)	10,631	△ 1.4	84,403.99	△ 0.9	94.4%	—	2,047

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI AC ASEAN Indexとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国の株式で構成されています。MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース) は、MSCI AC ASEAN Indexをもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI AC ASEAN Indexに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映にに合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2019年6月10日	円	%		%	%	%
6 月 末	10,786	—	85,153.47	—	91.3	—
7 月 末	11,181	3.7	88,864.23	4.4	91.7	—
8 月 末	11,191	3.8	88,959.86	4.5	92.2	—
9 月 末	10,413	△3.5	81,868.80	△3.9	92.0	—
10 月 末	10,631	△1.4	83,504.18	△1.9	92.8	—
11 月 末	10,884	0.9	85,735.38	0.7	93.5	—
12 月 末	10,747	△0.4	85,211.39	0.1	93.9	—
(期 末) 2019年12月10日	円	%		%	%	%
	10,631	△1.4	84,403.99	△0.9	94.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

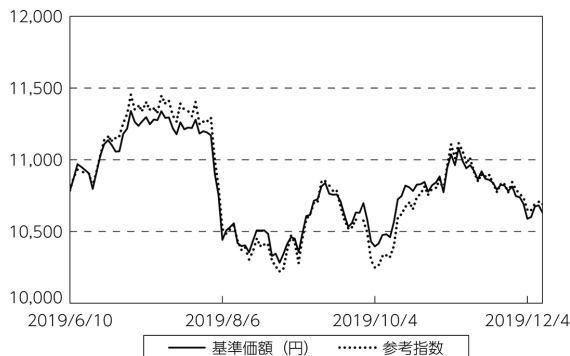
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.4%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

タイパーツ、フィリピンペソをはじめ、投資先通貨が円に対して上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

タイの銀行をはじめ、多くの保有銘柄の株価下落が、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎アセアン株式市況

- ・アセアン株式市況は下落しました。
- ・2019年6月から7月にかけては、アメリカの金融政策が緩和方向へ転換することへの期待感や米中の通商協議の進展への期待感などを背景に、アセアン株式市況は上昇しました。しかし8月には、米中通商摩擦の先鋭化などを嫌気して下落しました。その後は、アメリカ株の上昇に連れるかたちで反発する局面があったものの、香港の抗議デモの激化を機に再び米中関係の悪化が懸念されたことなどから、11月中旬以降はじり安の展開となりました。

- ・ 国別では、景気減速懸念などを背景にしたタイの下落が相対的に大きくなりました。

◎為替市況

- ・ 投資先通貨について期を通じてみると、いずれも対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ アセアン諸国において、人口動態や所得増加などを背景に構造的な個人消費の増加やインフラ投資の拡大が期待されるなか、中長期的な利益成長性を重視した銘柄選定を行いました。また、個別銘柄の組入比率は業績の確信度も考慮し決定しました。
- ・ 組入銘柄数は、概ね50銘柄程度を維持しました。期中には成長減速懸念が高まったと判断した銘柄などを売却し、業績の改善や拡大が期待できる銘柄への入れ替えを実施しました。
- ・ 銘柄選定にあたっては、金融に加えて消費やインフラ投資、不動産など、内需拡大の恩恵を受けうる企業に着目の上、ポートフォリオを構築しました。

- ・ 当期の基準価額に影響を与えた主な銘柄は以下の通りです。

(上昇銘柄)

BANK CENTRAL ASIA TBK PT (インドネシア、銀行)：インドネシアの大手商業銀行です。法人向け貸出額が二桁成長となるなど堅調な業績を発表したことなどが好感され、株価は上昇しました。

(下落銘柄)

KASIKORNBANK PCL-NVDR (タイ、銀行)：タイの大手商業銀行です。同国の景気減速懸念を背景に今後の業績成長に対する不透明感が台頭したことなどから、株価は下落しました。

○今後の運用方針

- ・ 安定した成長を遂げる企業群に着目したファンド運営を行う方針です。引き続き、消費やインフラ投資に関連した銘柄など、地域経済の構造要因などを背景に成長を続ける銘柄を選別し、投資してまいります。
- ・ 独自開発のスクリーニングモデルを活用しつつ、財務分析などの定量調査、企業訪問をはじめとする定性調査を実施し、コンセプトとしている、将来にわたって安定して事業が成長すると見込まれる銘柄の選定を行うことで、中長期的な値上がり益の獲得をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年6月11日～2019年12月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 19 (19) (0)	% 0.180 (0.180) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	6 (6) (0)	0.058 (0.058) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	14 (14) (0)	0.132 (0.131) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	39	0.370	
期中の平均基準価額は、10,812円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年6月11日～2019年12月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	シンガポール	百株 315	千シンガポールドル 121	百株 3,065	千シンガポールドル 1,401
	マレーシア	27,535 (5,406)	千マレーシアリングギット 10,279 (—)	10,441	千マレーシアリングギット 7,323
国	タイ	31,552	千タイバーツ 60,863	29,178	千タイバーツ 65,572
	フィリピン	7,335	千フィリピンペソ 40,876	20,857	千フィリピンペソ 35,548
	インドネシア	232,620	千インドネシアルピア 25,670,890	144,770	千インドネシアルピア 23,558,429

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	— (4)	— (9)	—	—
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	— (—)	— (△ 2)	12	36
国	ASCENDAS REAL ESTATE - RIGHT	— (35)	— (—)	35	9
	小 計	— (39)	— (7)	47	46

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分です。

○株式売買比率

(2019年6月11日～2019年12月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,565,952千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,013,565千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.77

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月11日～2019年12月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 347	百万円 57	% 16.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年12月10日現在)

外国株式

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		当期		業種等
			株数	金額	株数	金額	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポールドル	千円			
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	1,790	1,708	1,817	145,203	銀行		
DBS GROUP HOLDINGS LTD	927	853	2,133	170,454	銀行		
KEPPEL CORP LTD	954	—	—	—	資本財		
SINGAPORE TECH ENGINEERING	1,614	1,929	781	62,421	資本財		
UOL GROUP LTD	823	823	650	51,948	不動産		
COMFORTDELGRO CORP LTD	1,555	—	—	—	運輸		
SATS LTD	400	—	—	—	運輸		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8,063	5,313	5,382	430,028		
		7	4	—	<21.0%>		
(マレーシア)			千マレーシアリンギット				
GAMUDA BHD	2,970	3,990	1,460	38,129	資本財		
PUBLIC BANK BERHAD	1,661	773	1,470	38,388	銀行		
MALAYSIA AIRPORTS HLDGS BHD	—	1,245	1,000	26,135	運輸		
CARLSBERG BREWERY MALAYSIA B	—	585	1,629	42,554	食品・飲料・タバコ		
QL RESOURCES BHD	1,664	1,949	1,456	38,023	食品・飲料・タバコ		
UEM EDGENTA BHD	3,148	—	—	—	資本財		
SYARIKAT TAKAFUL MALAYSIA KE	2,090	1,350	783	20,444	保険		
SCIENTEX BHD	1,520	—	—	—	素材		
INARI AMERTRON BHD	1,476	4,386	820	21,416	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
SERBA DINAMIK HOLDINGS BHD	4,915	10,021	2,054	53,640	エネルギー		
ELK-DESA RESOURCES	—	6,735	1,111	29,015	各種金融		
MEGA FIRST CORP BHD	—	2,530	1,204	31,443	公益事業		
REVENUE GROUP BHD	—	4,680	982	25,660	ソフトウェア・サービス		
JOHORE TIN BHD	—	3,700	629	16,423	素材		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	19,444	41,945	14,602	381,275		
		8	12	—	<18.6%>		
(タイ)			千タイバート				
CENTRAL PATTANA PCL-NVDR	1,290	—	—	—	不動産		
KASIKORNBANK PCL-NVDR	1,217	420	6,216	22,253	銀行		
CP ALL PCL-NVDR	2,911	3,023	22,143	79,273	食品・生活必需品小売り		
PTT PCL-NVDR	6,290	5,209	22,008	78,788	エネルギー		
AIRPORTS OF THAILAND PC-NVDR	2,723	2,733	19,950	71,424	運輸		
BANGKOK DUSTIT MED SERVI-NVDR	—	2,500	6,125	21,927	ヘルスケア機器・サービス		
ELECTRICITY GENERA PCL-NVDR	—	252	8,492	30,402	公益事業		
BTS GROUP HOLDINGS PCL-NVDR	—	4,300	6,063	21,705	運輸		
BANGKOK CHAIN HOSPITAL-NVDR	5,947	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス		
TIPCO ASPHALT PUB CO L-NVDR	4,395	2,660	5,958	21,331	素材		
VGI PCL-NVDR	4,390	10,572	9,884	35,387	メディア・娯楽		
RS PCL-NVDR	2,160	—	—	—	メディア・娯楽		
SIAM GLOBAL HOUSE PCL-NVDR	3,703	—	—	—	小売		
SEAFKO PCL-NVDR	7,301	—	—	—	資本財		
MUANGTHAI CAPITAL PCL-NVDR	1,675	1,757	10,278	36,796	各種金融		
SABINA PCL-NVDR	—	2,500	6,200	22,196	耐久消費財・アパレル		
JWD INFOLOGISTICS PCL-NVDR	—	6,250	4,843	17,340	運輸		

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ)	百株	百株	千タイバーツ	千円		
SISB PCL-NVDR	—	4,200	3,696	13,231		消費者サービス
小計	株数・金額	44,002	46,376	131,860	472,059	
	銘柄数<比率>	12	13	—	<23.1%>	
(フィリピン)				千フィリピンペソ		
SM PRIME HOLDINGS INC	4,391	4,391	18,003	38,526		不動産
AYALA LAND INC	4,768	4,218	18,854	40,348		不動産
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN	—	1,910	16,999	36,377		銀行
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	693	—	—	—		運輸
MEGAWORLD CORP	15,450	—	—	—		不動産
JOLLIBEE FOODS CORP	356	—	—	—		消費者サービス
PUREGOLD PRICE CLUB INC	—	1,850	7,326	15,677		食品・生活必需品小売り
MEGAWIDE CONSTRUCTION CORP	4,918	2,288	3,880	8,304		資本財
DOUBLEDRAAGON PROPERTIES CORP	2,869	4,019	7,555	16,169		不動産
WILCON DEPOT INC	8,471	8,471	15,332	32,811		小売
MACROASIA CORPORATION	3,644	4,557	7,748	16,581		運輸
PHILIPPINE SEVEN CORP	—	334	4,848	10,376		食品・生活必需品小売り
小計	株数・金額	45,561	32,039	100,548	215,173	
	銘柄数<比率>	9	9	—	<10.5%>	
(インドネシア)				千インドネシアルピア		
RAMAYANA LESTARI SENTOSA TBK	25,120	—	—	—		小売
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	24,560	23,360	9,507,520	74,158		電気通信サービス
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	4,900	4,740	15,156,150	118,217		銀行
GUDANG GARAM TBK PT	714	—	—	—		食品・飲料・タバコ
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	1,952	3,842	4,783,290	37,309		素材
PAKUWON JATI TBK PT	63,838	79,518	4,651,803	36,284		不動産
MEDIA NUSANTARA CITRA TBK PT	21,530	—	—	—		メディア・娯楽
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T	—	3,720	4,231,500	33,005		食品・飲料・タバコ
MITRA ADIPERKASA TBK PT	33,800	36,400	3,876,600	30,237		小売
MAYORA INDAH PT	14,850	—	—	—		食品・飲料・タバコ
ACE HARDWARE INDONESIA	17,640	20,940	3,109,590	24,254		小売
PP PERSERO TBK PT	7,720	—	—	—		資本財
INDUSTRI JAMU DAN FARMASI SI	18,900	29,000	3,654,000	28,501		家庭用品・パーソナル用品
MITRA KELUARGA KARYASEHAT TB	—	13,440	3,548,160	27,675		ヘルスケア機器・サービス
PURADELTA LESTARI TBK PT	—	103,000	3,131,200	24,423		不動産
INTILAND DEVELOPMENT TBK PT	—	5,414	152,674	1,190		不動産
小計	株数・金額	235,524	323,374	55,802,487	435,259	
	銘柄数<比率>	12	11	—	<21.3%>	
合計	株数・金額	352,595	449,047	—	1,933,795	
	銘柄数<比率>	48	49	—	<94.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポールドル	千円	%	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	134	138	378	30,245	1.5	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	219	207	627	50,162	2.4	
合 計	口 数 ・ 金 額	353	345	1,006	80,408	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 3.9% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2019年12月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,933,795	92.5
投資証券	80,408	3.8
コール・ローン等、その他	76,413	3.7
投資信託財産総額	2,090,616	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (2,034,196千円) の投資信託財産総額 (2,090,616千円) に対する比率は97.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.67円	1 シンガポールドル=79.90円	1 マレーシアリングット=26.11円	1 タイバーツ=3.58円
1 フィリピンペソ=2.14円	100インドネシアルピア=0.78円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,090,616,639
コール・ローン等	65,224,602
株式(評価額)	1,933,795,932
投資証券(評価額)	80,408,001
未収入金	9,285,110
未収配当金	1,902,994
(B) 負債	42,886,414
未払金	11,391,367
未払解約金	31,495,038
未払利息	9
(C) 純資産総額(A-B)	2,047,730,225
元本	1,926,217,116
次期繰越損益金	121,513,109
(D) 受益権総口数	1,926,217,116口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,631円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,039,496,028円
 期中追加設定元本額 24,023,165円
 期中一部解約元本額 137,302,077円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0631円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

アセアン真成長株式マザーファンド

○損益の状況 (2019年6月11日～2019年12月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	25,968,421
受取配当金	25,985,418
受取利息	425
支払利息	△ 17,422
(B) 有価証券売買損益	△ 54,039,743
売買益	126,139,081
売買損	△180,178,824
(C) 保管費用等	△ 2,855,943
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 30,927,265
(E) 前期繰越損益金	160,299,874
(F) 追加信託差損益金	1,736,457
(G) 解約差損益金	△ 9,595,957
(H) 計(D+E+F+G)	121,513,109
次期繰越損益金(H)	121,513,109

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

1,926,217,116円